

関西お城探訪科

中世城郭の見方と大阪の城 講義:高槻文化財課 課長 中西祐樹先生

この写真は池田城址公園の鉄砲ゆり

2021年4月23日

関西お城探訪科の第一回講義が4月23日(金)開催されました。入口でマスク着用確認・検温・手消毒を受け10時から中世城郭の見方と大阪の城について下記の通りレジメとパワーポイントで講義を頂いた。興味をそそるお話で池田城と高屋城のお話は『信長公記』に出てくる話で楽しく聞けました。今度探訪する烏帽子形城跡と土丸・雨山城跡についても色々お話頂き非常に参考になりました。探訪が益々楽しみです。先生ありがとうございました。CAの皆さまこのような企画本当にありがとうございます。

中西先生は『今日含めて3回のお話を行わせて頂きます。資料とパワーポイントを使って進めさせて頂きます。我々が城郭をどう見ているか、大阪の城について、どう探訪を進めて行かれていられるか概要でお役に立てればと思いお話しさせて頂きます。』と仰って話だされた。

(記)

<レジメ>

1.はじめに(講義のレジメに従って説明頂く)

2.中世城郭の見方(パワーポイントで説明を頂いた。)

○築城者と土づくりの城(パワーポイントで説明を頂いた。)

・曲輪と切岸・堀切と堅堀・土塁について(それぞれパワーポイントで説明を頂いた。)

○立地から何がわかるか(パワーポイントで説明を頂いた。)

○縄張りと分布(パワーポイントで説明を頂いた。)

3.大阪の城

○高屋城(羽曳野市)と池田城(池田市)を『信長公記』による攻め方が池田城、高屋城の攻撃方法が織田信長が見物されたそうです。また、今度行く烏帽子形城跡(河内長野市)と土丸・雨山城跡(泉佐野市・熊取町)を説明頂いた。



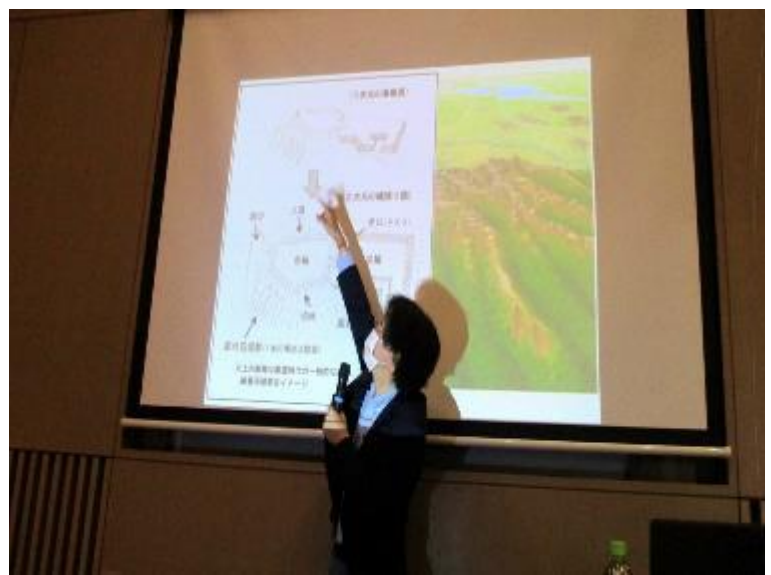
中世城郭の見方と大阪の城(オープニング)



中世の大阪の城の位置の説明



堀の発達などの説明



なぜ縄張りといったかと縄張りの説明



池田城の立地条件の説明



高屋城の立地条件の説明



烏帽子形城と千早赤坂城の位置関係の説明



雨山城跡と雨乞い信仰の説明